

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	27
年度	H29		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
総務部長段階査定額	1,736	市長段階査定額	1,736
補正前額	22,696	要求額	2,549
区分	補正額	財源内訳	
国・県支出金	0	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	150	使用料	0
一般財源	1,586	手数料	0
計	1,736	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	150
		その他	0
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】農政係 0857-20-3232

【10次総の施策体系】2104

【事業の経過及び背景】  
農産物加工活動を総合的に推進し、加工実習の研修を通じ地域活性化と地産地消を図るため鳥取市農産物加工等施設を設置した。また、地域の活性化及び生活環境の整備を図るため、鳥取市地域活性化施設を設置した。

【事業の目的及び効果】  
農産物の加工技術の習得・向上による地域農業の振興と共同利用による地域住民の連帯感の醸成を図ること、また地域の活性化及び生活環境の整備を図るために設置された当該施設の適正な運営と管理を行うことを目的とする。

【事業の内容】  
○農産物加工センターの冷蔵庫等故障に伴う修繕を実施 対象施設：6施設  
○佐治町農産物加工センターの納付方法変更に伴う光熱水費の増

※その他財源の諸収入は、指定管理者光熱水費負担金

所 属 名  
農林水産部  
農業振興課

農002	項目名	新規就農営農支援事業費	
予算書項目	次代の農業を担う若者育成対策事業費	ページ	27
年度	H29		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
総務部長段階査定額	4,062	市長段階査定額	4,062
補正前額	39,645	要求額	4,062
区分	補正額	財源内訳	
国・県支出金	2,707	分担金	0
地方債	0	負担金	0
その他	0	使用料	0
一般財源	1,355	手数料	0
計	4,062	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3239

【10次総の施策体系】2104

【事業の経過及び背景】  
新規就農者の定着を図るため、経営が不安定な就農初期の支援策として給付金の給付や就農時の負担軽減のための農地賃借料助成、住居家賃助成による支援を行っている。

【事業の目的及び効果】  
新規就農者の就農初期の経営基盤整備費用を支援し、農業経営の担い手となる青年等の就農の促進及び自立を図る。

【事業の内容】  
補助対象事業者：認定新規就農者（新規1件）  
補助内容：認定新規就農者が導入する田植機、トラクター等に係る経費の一部を補助  
補助率：県1/3、市1/6

所 属 名  
農林水産部  
農業振興課

農003	項目名	共同利用施設整備等事業費		
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	27	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3232			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 地域改善対策事業で設置した農業用施設において「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱方針」に基づき、処分制限期間の経過した施設を、地元へ貸付・移管を行っている。			
目 農業総務費	【事業の目的及び効果】 処分制限期間の経過した施設について、必要な修繕を行った上で地元と譲渡契約を締結し円滑な地元移管を図る。処分制限期間の残っている施設についても、譲渡等を前提に修繕等を行う。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ○譲渡前提の共同利用施設の壁、屋根等の修繕（3箇所）。 ○気高水耕栽培施設の電気工作物の修繕。			
補正前額	6,443	其他財源の内訳		
要求額	1,820	分担金	0	
総務部長段階査定額	1,820	負担金	0	
市長段階査定額	1,820	使用料	0	
区分	補正額	手数料	0	
財源内訳		財産収入	0	
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	0	
その他	0	雑収入	0	
一般財源	1,820	その他	0	
計	1,820			
行財政改革課処理欄				

農004	項目名	市民農園設置事業費		
予算書項目	市民農園設置事業費	ページ	29	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 ・市民農園開設年度 里仁地区：S53年度、滝山・叶地区：S63年度、祢宜谷地区：H4年度、 布勢地区：H7年度、湖山地区：H18年度、吉岡地区：H20年度			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 遊休農地の有効活用を図るとともに、農業を通じてレクリエーションの機会を市民に提供している市民農園の利用効果を上げるため適正な維持・補修を行う。			
(単位:千円)	【事業の内容】 吉岡市民農園の防護柵（L=400m）と水路嵩上修繕（L=15m）を実施。			
補正前額	1,337	其他財源の内訳		
要求額	574	分担金	0	
総務部長段階査定額	574	負担金	0	
市長段階査定額	574	使用料	0	
区分	補正額	手数料	0	
財源内訳		財産収入	0	
国・県支出金	0	寄付金	0	
地方債	0	繰入金	0	
その他	0	雑収入	0	
一般財源	574	その他	0	
計	574			
行財政改革課処理欄				

農005	項目名	果樹振興対策事業費		
予算書項目	園芸産地づくり事業費	ページ	29	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 本市では、果樹栽培が盛んに行われてきたが生産者の高齢化・後継者不足、販売価格の低迷等により、生産者数、栽培面積、生産量ともに減少を続けている。			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 果樹の生産から出荷、販売に際して支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】			
補正前額 12,543	○鳥取梨生産振興事業 補助対象事業者：認定農業者、産地計画の担い手 補助内容・補助率：新改植、果樹棚・県2/3（福部3件） 育成奨励・県1/2、市1/2（福部3件）			
要求額 4,518	○鳥取柿ぶどう等生産振興事業 補助対象事業者：認定農業者、産地計画の担い手 補助内容・補助率：改植、果樹棚・県2/3（河原1件、青谷2件） 防風施設・県1/3（用瀬1件） 育成奨励・県1/2、市1/2（河原1件）			
総務部長段階査定額 4,518	その他財源の内訳	○低コスト・体制強化事業 補助対象事業者：認定農業者 補助内容・補助率：防除用機械・県1/3（佐治1件）		
市長段階査定額 4,518	分担金 0			
	負担金 0			
	使用料 0			
	手数料 0			
	財産収入 0			
	寄付金 0			
	繰入金 0			
	雑収入 0			
	その他 0			
区分 補正額	行財政改革課処理欄			
財源内訳				
国・県支出金 4,416				
地方債 0				
その他 0				
一般財源 102				
計 4,518				

農006	項目名	農作業受託組織体制整備事業費補助金		
予算書項目	農作業受託組織体制整備支援事業費	ページ	29	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農業振興課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3232			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 兼業農家の増加や農業従事者の高齢化により農作業の委託希望者が増加している。現在、農作業受託が可能な農業公社や集落営農組織等が対応しているが、既に所有のコンバイン等の農業機械が老朽化し、故障が多く十分に農作業受託の需要に対応が出来ていない状況である。			
目 農業振興費	【事業の目的及び効果】 増加する兼業農家や高齢の農業者からの農作業受託に対応するため農作業用機械の更新に対する支援を行うことを目的とし、荒廃農地及び耕作放棄地の解消に努める。			
(単位:千円)	【事業の内容】 補助対象事業者：（一財）鳥取市農業公社 補助内容：（一財）鳥取市農業公社が導入する3トントラック1台に係る経費の一部を補助 補助率：市1/2（上限3,000千円）			
補正前額 3,000	その他財源の内訳	※その他財源の繰入金は、農業振興基金		
要求額 595	分担金 0			
総務部長段階査定額 595	負担金 0			
市長段階査定額 595	使用料 0			
	手数料 0			
	財産収入 0			
	寄付金 0			
	繰入金 595			
	雑収入 0			
	その他 0			
区分 補正額	行財政改革課処理欄			
財源内訳				
国・県支出金 0				
地方債 0				
その他 595				
一般財源 0				
計 595				

農007	<b>項目名</b>	過年度分国県支出金返還金		
<b>予算書項目</b>	過年度分国県支出金返還金	<b>ページ</b>	29	<b>所 属 名</b>
<b>年度</b>	H29	農林水産部 農業振興課		
<b>会計名</b>	<b>事業の概要</b>			
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234			
<b>款</b> 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
<b>項</b> 農業費	【事業の経過及び背景】 平成20年度チャレンジプラン支援事業（現がんばる農家プラン事業）を活用して、有限会社カントリーフードが整備した農産物加工施設において、健康上の理由により農業生産・加工品製造が困難となった。			
<b>目</b> 農業振興費	【事業の目的及び効果】 農産物加工施設の設置目的を継承し、事業継続を行う他者を見つけないことができなかったため、加工施設一式を残存価格で有償譲渡するため、相当額を県に返還する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ○チャレンジプラン支援事業の概要 補助対象事業者：認定農業者 補助内容：農業用機械、農業用施設整備等に係る費用に対する支援 補助率：県1/3、市1/6			
<b>補正前額</b>	0	※その他財源の諸収入は、事業者からの補助金返還金		
<b>要求額</b>	3,334			
<b>総務部長段階査定額</b>	3,334	<b>その他財源の内訳</b>		
<b>市長段階査定額</b>	3,334	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	3,334	
		その他	0	
<b>区分</b>	<b>補正額</b>			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	3,334		
	一般財源	0		
	計	3,334		
<b>行財政改革課処理欄</b>				

農008	<b>項目名</b>	いかり原牧場管理事業費		
<b>予算書項目</b>	畜産振興対策事業費	<b>ページ</b>	29	<b>所 属 名</b>
<b>年度</b>	H29	農林水産部 農業振興課		
<b>会計名</b>	<b>事業の概要</b>			
一般会計	【問合せ先】農政係 0857-20-3232			
<b>款</b> 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104			
<b>項</b> 農業費	【事業の経過及び背景】 いかり原牧場は、青谷町の畜産振興を図るため、放牧並びに採草・牧草販売事業を通じ地域の畜産振興に寄与するために設置され、管理を行っている。			
<b>目</b> 畜産業費	【事業の目的及び効果】 いかり原牧場で指定管理業務で実施している牧草ロール製造・販売業務で使用していた機械（ロールベアラー）が故障し、業務委託で当業務の継続を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 ロールベアラー故障による、牧草ロールの製造委託を実施。			
<b>補正前額</b>	1,030			
<b>要求額</b>	328			
<b>総務部長段階査定額</b>	328	<b>その他財源の内訳</b>		
<b>市長段階査定額</b>	328	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		諸収入	0	
		その他	0	
<b>区分</b>	<b>補正額</b>			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	328		
	計	328		
<b>行財政改革課処理欄</b>				

農009	項目名	集落営農体制強化支援事業補助金																						
予算書項目	意欲ある担い手支援事業費	ページ	29	所 属 名																				
年度	H29	農林水産部 農業振興課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】生産流通振興室 担い手支援係 0857-20-3238																							
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																							
項 農業費	【事業の経過及び背景】 小規模農家が共同で営農を行う集落営農は、地域の水田農業を守る担い手として重要であり、組織化当初の経営安定を図るため平成20年度より本事業が創設された。																							
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 継続的な地域の水田農業を維持するため、集落営農組織に対し機械施設の整備を支援する。																							
(単位:千円)	【事業の内容】 補助対象事業者:集落営農組織(新規1件) 補助内容:集落営農組織が導入する機械設備等に係る経費の一部を補助 補助率:県1/3、市1/6																							
補正前額	0	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
雑収入	0																							
その他	0																							
要求額	3,422																							
総務部長段階査定額	3,422																							
市長段階査定額	3,422																							
区分	補正額																							
財源内訳																								
国・県支出金	2,281																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	1,141																							
計	3,422																							
行財政改革課処理欄																								

農010	項目名	林業労働者雇用条件改善事業費補助金																						
予算書項目	林業労働者雇用条件改善事業費	ページ	29	所 属 名																				
年度	H29	農林水産部 林務水産課																						
会計名	事業の概要																							
一般会計	【問合せ先】林務係 0857-20-3235																							
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】2104																							
項 林産業費	【事業の経過及び背景】 林業労働者の高齢化により、担い手不足が進んでいる。																							
目 林業総務費	【事業の目的及び効果】 林業事業者が雇用する林業労働者の雇用条件の改善に努め担い手育成を促進するため、雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者に係る健康保険、厚生年金(農林年金)の事業主負担に対し経費の一部を助成する。																							
(単位:千円)	【補正の内容】 補助事業対象者の健康保険・厚生年金に係る負担補助(4名の増)。																							
補正前額	6,016	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">その他財源の内訳</th> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>雑収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			その他財源の内訳		分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	雑収入	0	その他	0
その他財源の内訳																								
分担金	0																							
負担金	0																							
使用料	0																							
手数料	0																							
財産収入	0																							
寄付金	0																							
繰入金	0																							
雑収入	0																							
その他	0																							
要求額	1,053																							
総務部長段階査定額	1,053																							
市長段階査定額	1,053																							
区分	補正額																							
財源内訳																								
国・県支出金	526																							
地方債	0																							
その他	0																							
一般財源	527																							
計	1,053																							
行財政改革課処理欄	【今後の取り組み】 継続して実施																							

農011	項目名	三滝管理棟維持管理費	
予算書項目	三滝管理棟維持管理費	ページ	29
年度	H29		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位:千円)	補正前額	9,688	
	要求額	400	
総務部長段階査定額	400	その他財源の内訳	
市長段階査定額	400	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	400	
	計	400	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】林務係 0857-20-3235 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 三滝林間施設は昭和60年に開所した管理棟、休養施設、バンガロー、バーベキューハウス等を有する宿泊施設である。今年度の消防設備の法定点検により、開設当初から設置されている管理棟の自動火災報知設備の故障が判明した。 【事業の目的及び効果】 消防法により設置が義務付けられている自動火災報知設備の修繕を行い、施設利用者の安全を確保する。 【補正の内容】 自動火災報知設備の修繕 【今後の取組】 引き続き施設の適正な管理に努める。			

所 属 名  
農林水産部  
林務水産課

農012	項目名	省エネ漁業推進事業費	
予算書項目	省エネ漁業推進事業費	ページ	31
年度	H29		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	水産業費		
目	水産業振興費		
(単位:千円)	補正前額	839	
	要求額	268	
総務部長段階査定額	268	その他財源の内訳	
市長段階査定額	268	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		雑収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	268	
	計	268	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】水産漁港係 0857-20-3236 【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 魚価低迷、燃油・資材高騰等厳しい経営環境の中で、将来にわたって自立的・安定的な漁業経営を目指し、県の制度と連携し漁業経営の効率化を図る。 【事業の目的及び効果】 漁業経営改善計画に基づき取り組む漁業者の所得を向上させることにより、漁業後継者確保を図る。 【補正の内容】 1. 事業内容：経営改善に積極的かつ計画的に取り組む漁業者に対し、省エネ等経費の削減に資する機器の購入経費や温暖化等による海の変化に対応するための漁法転換経費を助成する。 事業実施者の2名増（内1名は県の要綱改正に依い、本市でも実施主体の要件を緩和するもの）。 2. 事業実施主体：以下の条件のいずれかを満足する20t未満の漁船漁業者 I. 年齢が65歳以下のもの（要件緩和） II. 年齢が70歳以下で、過去3年間に平均90日以上の出漁実績があるもの 【今後の取組み】 長期化している燃油高騰対策として、省エネ型エンジン等を導入する漁業者の自立的安定的な漁業経営を支援するため、県と連携しながら事業を継続する。			

所 属 名  
農林水産部  
林務水産課

農013	項目名	農道舗装補修等事業費	
予算書項目	農道舗装補修等事業費	ページ	29
年度	H29		
所 属 名	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位:千円)			
補正前額	29,400		
要求額	3,176		
総務部長段階査定額	3,176	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,176	分担金	0
		負担金	636
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,270	
	地方債	0	
	その他	636	
	一般財源	1,270	
	計	3,176	
事業の概要	<p>【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【事業の経過及び背景】 国内において食料を安定的に供給することが重要さを増すなか、農業の基礎的な生産基盤である農地の適切な保安全管理や、老朽化した農道、用排水路等の農業用施設全般の整備・補修が求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 農業用施設（ポンプ等）が故障し、修繕を行うことで、必要な用水量を確保し、農業環境の整備と農業経営の安定を図る。</p> <p>【補正の内容】 湖東大浜地区、江津地区に設置されているポンプの修繕。</p>		
行財政改革課処理欄			

農014	項目名	多面的機能支払交付金	
予算書項目	多面的機能支払事業費	ページ	29
年度	H29		
所 属 名	農林水産部 農村整備課		
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位:千円)			
補正前額	177,663		
要求額	31,331		
総務部長段階査定額	31,331	その他財源の内訳	
市長段階査定額	31,331	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	23,316	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	8,015	
	計	31,331	
事業の概要	<p>【問合せ先】 総務係 0857-20-3241</p> <p>【10次総の施策体系】 2104</p> <p>【事業の経過及び背景】 農業・農村は、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の多面的機能を有しており、その利益は広く国民が享受している。しかしながら、近年の農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつある。また、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保安全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念されている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 ①地域が共同となって農用地、水路、農道等の地域資源の保安全管理の取り組み支援し、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業が有する多面的機能の適切かつ十分な発揮につなげ、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮させ、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする。 ②共同活動で課題となっている、事務負担の軽減体制強化を図るため、広域に組織化する地域に対し支援する。</p> <p>【補正の内容】 ①新規取組組織33組織の追加 ②広域組織化を図る3地域の追加</p>		
行財政改革課処理欄			

農015	項目名	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費		
予算書項目	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	ページ	29	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 基盤整備係 20-3244			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 中山間地域では高齢化・担い手不足が進行し、集落・地域だけでは農業生産基盤の維持管理が困難となってきた地域が増加しており、都市部の市民や企業など外部からのサポートが求められている。			
目 農地費	【事業の目的及び効果】 交流活動を通じて農業・農村の保全意識を高め、新たな活動により生産基盤の保全や自立的な農業を行おうと意欲的に取り組む集落地域について、農山村ボランティアを始めとし地域貢献に前向きな企業や自治会等、外部サポーターとの協働による低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、新たな地域ブランド等を創出することで地域振興を図る。			
(単位:千円)	【補正の内容】 むら・まち支え合い共生促進事業 1団体の減 共生の里推進加速化事業 1団体の増			
補正前額	2,370	総務部長段階査定額		
要求額	210	市長段階査定額		
210	210	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	140	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	70	寄付金	0	
計	210	繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農016	項目名	中山間地域等直接支払交付金		
予算書項目	中山間地域等直接支払事業費	ページ	29	所 属 名
年度	H29	農林水産部 農村整備課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】 総務係 0857-20-3241			
款 農林水産業費	【10次総の施策体系】 2104			
項 農業費	【事業の経過及び背景】 平成27年度より、中山間地域等直接支払事業法制化に伴う新たな事業が開始された(通算18年目)。			
目 農業構造改善事業費	【事業の目的及び効果】 条件不利地の中山間地域で農業生産活動を行う農業者等に対し直接支払を実施することで、農業生産活動を継続して耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する。 <対象地域> 特定農山村法、山村振興法、過疎法に指定された地域及び県知事が特に必要と認める地域のうち、急傾斜地(田1/20以上、畑15度以上)及び、緩傾斜(田1/20未満1/100以上、畑15度未満8度以上)で面的まとまりのある農用地等。 <対象者> 集落協定に基づき5年以上継続して農業生産活動を行う農業者。			
(単位:千円)	【補正の内容】 10組織の交付金の増、4組織の交付金の減によるもの。			
補正前額	110,042	総務部長段階査定額		
要求額	916	市長段階査定額		
916	916	その他財源の内訳		
区分	補正額	分担金	0	
財源内訳		負担金	0	
国・県支出金	469	使用料	0	
地方債	0	手数料	0	
その他	0	財産収入	0	
一般財源	447	寄付金	0	
計	916	繰入金	0	
		雑収入	0	
		その他	0	
行財政改革課処理欄				

農017	項目名	単独災害復旧費
------	-----	---------

予算書項目	現年発生災害復旧費	ページ	39
-------	-----------	-----	----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	H29
----	-----

会計名	一般会計
款	災害復旧費
項	災害復旧費
目	農林水産業施設災害復旧費

<b>事業の概要</b>	
【問合せ先】 基盤整備係 0857-20-3244	
【10次総の施策体系】 2104	
【事業の経過及び背景】 平成29年6月1日の大雨により農業用施設が被害を受けたことにより、早急な対策を講じる。	
【事業の目的及び効果】 農業経営への影響を最小限に留めるため、可能な限り早期の工事を行い、災害からの復旧を図る。	
【補正の内容】 佐治町刈地地区 水路 1箇所 L = 4 m 福部町湯山地区 農道 1箇所 L = 13 m	

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	4,177
-----	-------

総務部長段階査定額	4,177
-----------	-------

市長段階査定額	4,177
---------	-------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	417
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
雑収入	0
その他	0

区 分	補正額
国・県支出金	1,701
地方債	200
その他	417
一般財源	1,859
計	4,177

行財政改革課処理欄